



# 高校合格体験記



東京  
(都・道・府・県)

国・都・道・府  
県・市・私

立 筑波大学附属 高校合格

推薦入試 (前期入試) ・ 一般入試 (後期入試)

770モモンガ先輩 (男・女)

## 高校入試対策について

1. 志望校の決定は 小学・**中学** 3年 11月ごろ

2. 受験勉強を始めた時期は中学 3年 7月ごろ

通いやすい立地。  
国立受験はあまり視野に入れていなかったが、模試の結果が予想外に良かったことや、都立がほぼ確実といえたので、思い切って挑戦してみることにした。

添削問題は毎日やってきたため、まずそれらをやり切ろうとした。塾(2会の教室)の課題。

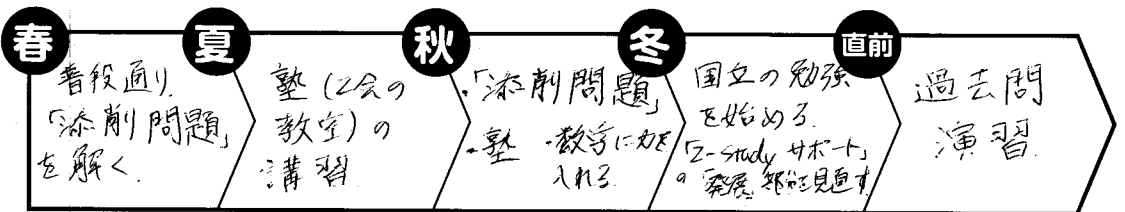
3. 入試直前期の学習・生活について

4. 入試当日について

早起きを心がけた。勉強にあまり時間をかけず、短時間集中して過去問を解いたあとは、リラックスできるように読書などをした。

合格は期待しておらず、都立高なら大丈夫という思いもあり、緊張せずに気楽に楽しんで問題を解いた。

5. 1年間の学習の流れ



## 普段の学習について

1. 学校の予習・復習などについて

学校のノートを見直し、きちんと頭に入っているか確認した。  
添削問題は、1日やる日は5教科をすべてまとめてやった。

2. 定期テスト対策について

2週間前、範囲表が配られたときに各教科を勉強する日を決める。理・社、実技教科、英単語はルーズリーフにまとめ、毎日チェック。まとめ後は2会の定期テスト攻略ワークなど問題集で演習。

### 3. 両立について

部活 (美術部) 習い事を ( )

部活は忙しくなってきたが、続けていると絵を描くことに時間を取ってしまうと教員いじめといふ9月に引退した。趣味の読書は、追っ込みすぎはよくないと思ひ、受験勉強の合間も適度に行っていた。

### 4. Z会以外の利用について

Z会のみ (塾)・家庭教師・ほかの通信教育・その他  
通信教育は日々の学習、週1回の塾 (Z会の教室) では、より志望校に合った問題演習をした。

## 苦手・得意について

#### 1. 苦手について

苦手科目 (数学) 分野 (図形)

克服法: 基礎の復習をしっかりと。国立の勉強を始めたのが遅かったため、都立の勉強では不十分だった発展事項も急いで習得しなくてはいけなかったが、「Z-Study」サポートで発展のページをよく復習した。

#### 2. 得意について

得意科目 (英語) 分野 (全般)

得意の伸ばし方: 中3の学期お通っていた塾で、英語での読書と続けた。英語の試験直前にも読み、英語に脳を慣れさせた。

## 1日のスケジュールについて

#### 1. 学校が通常通りある時期の平日のスケジュール

睡眠	朝食	塾				学校		下校	新聞	読書	昼寝	学習	夕食	入浴	Z会	復習等	学習	睡眠	
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

#### 2. 学校が通常通りある時期の休日のスケジュール

睡眠	新聞	朝食	勉強			塾 (Z会の教室)		勉強	読書等	自由時間	塾の復習	自由時間	夕食	入浴	塾の復習		自由時間	睡眠	
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

#### 3. 受験直前期の平日のスケジュール

睡眠	朝食	塾				学校		下校	新聞	過去問		夕食	入浴	過去問	読書	自由時間	睡眠		
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

## 受験を終えて

#### 1. 受験を終えての気持ち

受かると思って、いかなかったため、しばらくはまったく実感がなかった。高校では、今までも積極的に学び、考えていきたい。

#### 2. 後輩へのメッセージ

